



# 消 報

深川地区消防組合深川消防署  
沼田支署予防担当 ☎ 35-2050



## 大切な命を守るために住宅用火災警報器の点検をしましょう

住宅用火災警報器が作動したおかげで火災の発生に早く気づき、初期消火に成功したり避難できた事例があります。また、設置していても警報器がきちんと作動しなければ意味がありません。機器が正しく作動するよう点検を行い設置から10年経ったら交換するようにしましょう。

### お手入れをしましょう！

年1回を目安に、中性洗剤を浸して十分絞ったタオルで本体の汚れを拭き取りましょう。

### 電池交換時期を確認しましょう！

電池切れの合図として、音や光で知らせてくれる種類もありますので、定期的に点検を行いましょう。



### 動作確認をしましょう！

「ボタンを押す」「ひもを引く」などして警報が鳴るかどうか年1回確認しましょう。

### 悪質販売に注意しましょう！

火災警報器や消火器の悪質な訪問販売の被害が増えてきています。少しでもおかしいと思ったら、絶対に購入せずに最寄りの消防署等へ連絡しましょう。



ボタンを押す、またはひもを引いて動作確認をします。  
※定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。

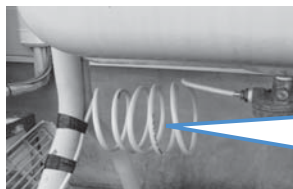


※住宅用火災警報器の交換時期に注意しましょう。設置から10年が交換の目安です！

## 冬期間のホームタンクや配管の破損に注意しましょう

毎年、春先の雪解け時期にホームタンクからの灯油漏れ事故が発生しています。灯油の漏洩は火災発生の危険だけではなく河川に汚染被害を与えることがあります。また、油が地下に浸透したことにより、土壌の入替が必要となる場合があります。冬期間は灯油の消費量が多いことから灯油漏れに気づかないこともありますので、自主的な点検等を行ない冬期間の灯油漏れ事故を未然に防ぎましょう。

燃料ゲージの減りが早くないか定期的に確認したり、過去の給油歴より急に給油量が増えたりしていないか確認しましょう。



屋根からの落雪や除雪時にスコップ、除雪機で配管を破損しない様に注意しましょう。

除雪委託業者へ重機での除雪を依頼している方は、ホームタンクや配管の位置がわかるようにポール等を立てるなどの対策を行ないましょう。



ストレーナー等の器具や、配管に腐食や亀裂が無いか定期的に確認しましょう。

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

沼田町  
防火標語

『声かけよう みんなで確認 防火の輪』

